

伊勢河崎のまちづくり 町並みと川を生かしたまちづくり

三重県伊勢市

特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆 伊勢市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

伊勢河崎地区は、全国各地からの参宮客でにぎわう宇治・山田に、勢田川の水運を利用して大量の物資を供給する大問屋街として発展し、昭和初期まで伊勢の商業の中心を担っていました。

活動の拠点施設である「伊勢河崎商人館」は、河崎に現存する問屋の中でも最も大きい建物で、300年以上続いてきた酒問屋を修復し活用しています。

「NPO法人伊勢河崎まちづくり衆」は、戦後の陸上輸送の増大に伴って衰退し、さらに水害による河川改修のため歴史的な建物も姿を消しつつあった伊勢河崎の歴史と文化を保存・活用し、河崎に愛着を持ち、住み続けることができるまちづくり活動を行うことを目的として、平成11年に設立されました。

平成14年の伊勢河崎商人館開館以来、毎月開催している「伊勢のだいどこ市」や年1回開催している「河崎商人市」は、地域内外から訪れる人々との交流の場として大変賑わっています。

また、歴史観光交流軸に位置づけられている勢田川では、木造船「みずき」による海の参宮ルート体験イベントなどを行っています。

特徴的な取り組みとして、空き町家を修復し、河崎で新たに住みたい人や商いをしたい人に対する仲介事業や試住体験事業などを行い、歴史的な町並みの保存や活用を進めています。

現在では、NPO会員だけでなく、地域住民が色々な活動を自主的に行うようになり、また、河崎を訪れる人との交流が増えたことにより、より広い視野で深く町の価値を考えるようになりました。



勢田川沿岸の風景



海の参宮ルート体験イベント



伊勢の産物を集めた「伊勢のだいどこ市」



伊勢河崎商人館



河崎の本通りで開催する「河崎商人市」

- ◆所在地
三重県伊勢市河崎地内
- ◆活動内容
伊勢のだいどこ市（毎月1回開催）、河崎商人市（毎年1回開催）
まちづくりシンポジウム（蔵くら談義）、河崎蔵くら寄席 など
- ◆活動主体名
特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆
(<http://www.e-net.or.jp/user/machisyu/machizukuri.html>)
- ◆連絡先
特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆
0596-22-4810

